

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2016年 3月発行

はもりあ四日市の一大イベント「はもりあフェスタ」が、無事終わりました。毎年、参加していただいている方はもちろん、初めて参加された方にも、“はもりあ”の活動を知ってもらえたことは、とても嬉しいことです。半年にわたり準備に携わっていただいた企画運営委員の皆さんに、感謝いたします。はもりあ四日市は、今年8月で開館20年を迎えます。これからもより一層、“市民の皆さんと共に”歩んでいきたいと思ひます。

報告

はもりあフェスタ



を開催しました!

★2月5日(金) オープニング

「ただ今から、はもりあフェスタを開催します」。企画運営委員会オープニング部会長による、開会宣言でスタートしたはもりあフェスタ。藤井信雄副市長のあいさつに続いて、Ray&Union Vanlyls(レイ&ユニオンヴァンリーズ)さんのライブ♪。素敵なギターのとやさしいボーカルの声に会場がつつまれ、一緒に口ずさんだり楽しいひとときでした。次に、はもりあフェスタで行われる14のワークショップ紹介をパワーポイントでしました。最後に、演劇集団Cブレンドさんによる「グチキ〜それってあり?!〜」の寸劇では、今年のフェスタのテーマでもある「子育て」「介護」「仕事」「家事」など女性が向き合う現状を、コミカルに演じていただきました。私たちの周りにある、身近な課題に気付くきっかけになったのではと思ひます。



【副市長挨拶】



【ライブ】



【ワークショップ紹介】



【寸劇】

★2月7日(日) エンディング

整理収納アドバイザーの仲井圭二(なかいけいじ)さんを講師に、『おんなもおとこも「ものと心を整理して、笑顔で毎日を過ごす」』をテーマに、講演していただきました。一般的に、整理収納は女性の役割というイメージがあり、整理収納アドバイザーで活躍されているのは大多数が女性という、女性の多い分野を男性の視点から見ることで、どの分野においても、女性や男性のどちらかだけではなく、それぞれの視点が必要だということを改めて学びました。企画運営委員会エンディング部会長によるあいさつで、はもりあフェスタは終了しました。



【ワークショップをとりいれた講演会】

ワークショップ

～市民企画講座～

はもりあ四日市登録グループによる11のワークショップが開催されました。それぞれのグループが、日ごろの活動を活かした、企画講座でした。老若男女、多様な年代の方の参加をいただきました。ありがとうございました。



2月5日(金)

～7日(日)



～はもりあ四日市企画講座～

☆メディア・リテラシー講演会

「情報社会におけるメディアリテラシーの重要性」—男女共同参画の視点

メディアからもたらされる膨大な情報をそのまま受け入れるのではなく、主体的に読み解く能力(メディア・リテラシー)の育成・向上のための講座です。どのような意図で作られ発信されているかと、自分で判断し活用することの重要性を学びました。

2月5日(金)



☆文学講座☆

「漱石文学の女性像—その愛」

2月7日(日)

漱石の時代は、日本の近代にもかかわらず、女性たちは旧来の倫理観が支配する世界に生きていました。

その中であって漱石文学にでてくる女性たちは自我と個性を持ち、一貫して人間的な存在を主張していました。そんな女性たちについて、熱く語っていただきました。



☆防災・減災女性セミナー☆

自分たちでワークショップを開催してみる

2月7日(日)

「男女が共に考えるこれからの地域の防災・減災」について、講座受講生によるグループ発表の後、一般参加者と防災をテーマに話し合いました。



チャレンジショップ 2月6日(土) ランチサービス



起業やネットワークづくりを考えている女性たちを応援する、「チャレンジショップ」。

間仕切りを取り払った本町プラザ 1階のホールいっぱいに、手作り品の販売やマーサージなど、30のショップが出店し、開催されました。たくさんの方に、ご来場いただきました。



【1Fホール チャレンジショップの様子】

はもりあ四日市ミーティングフロアで、登録グループ「四日市友の会」によるランチサービスがありました。

ほかほかのおでん定食に鶏てりやき丼、手作りのケーキセットのメニューでした。美味しい香りあふれた、ミーティングフロアになりました。



【鶏てりやき丼】



【3Fミーティングフロア ランチの様子】

登録グループの活動展示

2月5日(金)～7日(日)



3階の廊下で、はもりあ四日市に登録しているグループがそれぞれの活動を紹介したパネル展示をしました。

スタンプラリー

2月5日(金)～7日(日)

スタンプラリーでは、「こにゅうどうくん」シールをさがしたり、四日市市に関するクイズを楽しみました。



約80名の方がスタンプラリーのゴールまで、たどりつかれ蛍光ペンやエコバックなどの粗品と交換されていきました

はもりあフェスタ企画運営委員会

「はもりあフェスタ」は、登録グループ間の交流や男女共同参画について考えるきっかけづくりのイベントを行うことを目的に、登録グループの皆さんで組織された「はもりあフェスタ企画運営委員会」とはもりあ四日市が、協働して企画・運営しています。

今年度の企画運営委員の皆さんには、8月から開催日まで、4回の企画運営委員会全体会と各部会(オープニング部会、エンディング部会、チャレンジショップ部会)で、より良いフェスタに向けて、アイデアを出し合い、企画をまとめていただきました。また、来年度のフェスタに向けて、繋げていきたいと思ひます。

はもりあフェスタの来館者は、延べ1,100人を超えました。多数のご参加をいただき、ありがとうございました。

第2回登録グループのつどい

はもりあ四日市に登録されているグループを対象に、はもりあ四日市のより良いあり方や事業についての意見交換を行うとともに、グループ間のネットワークづくり等を目的として、「登録グループのつどい」を年2回実施しています。

第2回 登録グループのつどいは、

日時：3月12日（土）14:00～

場所：本町プラザ2階 第1会議室

交流会と、

NPO法人四日市男女共同参画研究所代表の坂倉加代子さんを講師に男女共同参画研修を予定しています。

登録グループの皆様は、必ずご参加ください。

男女共同参画講演会 ～方針決定の場へもっと女性を～

四日市商工会議所

女性部会長 数馬桂子さん

を講師にお迎えして、女性が方針決定の場に参画する必要性や思いなどを伺います。



日時：3月26日（土）14:00～15:30

場所：本町プラザ2階 第1会議室

対象：市内在住、通勤、通学している方

定員：40人（先着順、申込み受付中）

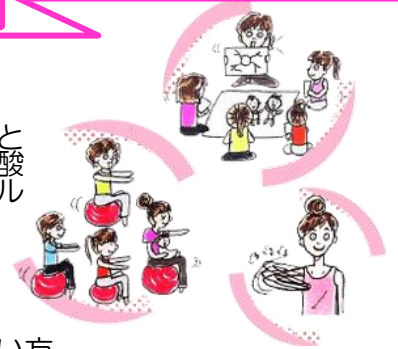
参加費：無料

その他：託児あり無料（6カ月～小学校3年生程度、10名程、3/12（土）までに要申込み）

登録グループイベント情報

産後のセルフケア講座

出産後、後回しにしがちな自分の体をケアしてみませんか？体が元気になると子育ても暮らしももっと楽しく豊かになります♪バランスボールを使った有酸素運動とコミュニケーションワーク、そして自分で自分の体を快適にするセルフケアに取り組む講座です。赤ちゃんも一緒にご参加いただけます。



【日時】4月20日（水）10:30～12:00

【場所】はもりあ こどものへや

【参加費】1,200円

【対象】産後の女性（産後1ヶ月健診で問題のない方、産後に体を動かしたい方、産後1年以上経った方も歓迎です）※生後210日以内の赤ちゃんは同伴いただけます。

【申し込み】こちらのアドレスからお願いします。 <http://ws.formzu.net/fgen/S40883264/>

【問い合わせ】佐橋（080-3660-6710 maki.sahashi@gmail.com）

【主催】マドレポニータ東海TOMOS

◎●◎あとがき◎●◎

こんにちは！はもりあ四日市の磐梨です。2月5日から7日までの3日間開催した「はもりあフェスタ」は、天候にも恵まれ、多くの方にご参加いただき幕を閉じました。4月から勤務する私にとって、初めての「はもりあフェスタ」。市民グループの皆さんと一緒に企画・運営に携わり、市民の方々と直接ふれあえたことは勉強になると共に、とても貴重な体験でした。今回学んだことを、今後の企画に活かしていきたいと思えます。



四日市市男女共同参画センター（はもりあ四日市）

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>